

新庁舎建設工事 ニュース

令和4年春の完成をめざし、建設工事の進捗状況をお知らせします。
(市ホームページで随時掲載しています) 財政課 ☎ 39 - 2306



令和2年12月 掘削工事・地盤改良が完了しました

新庁舎建設工事は、昨年11月に着工し、最初の工程の基礎の掘削工事・地盤改良が行われました。工事現場を西側（大ホール側）から4工区に分け、支持地盤の状況を確認しながら進められ12月末で完了しました。



工事敷地全景



地盤改良工事状況



載荷試験状況

令和3年1月 基礎工事が始まりました

本格的な冬を迎え、工事現場は冬期養生の上屋・地足場組立の仮設工事を行い、令和3年の年明けから基礎工事が始まりました。今年は「しばれる日」が続く氷点下の寒さの中、毎朝、養生上屋などの除雪から作業が始められています。



防寒養生上屋



基礎配筋状況



基礎型枠設置状況

令和3年2月 基礎工事は順調に進められています

防寒養生上屋が1月末で全て設置され、鉄筋組立・型枠取付後に、順次コンクリート打設が進められています。冬期間も工事は順調に進められています。



コンクリート打設状況

社旗と朝礼風景

建設工事現場に設置された施工業者の社旗と朝礼風景です。毎朝の朝礼では、大型モニターで作業内容の確認が行われています。工事現場もICT(情報通信技術)が進んでいます。



新型コロナウイルス ワクチン 接種 について

新型コロナウイルスワクチン接種は、予防接種法の臨時接種の位置づけで、厚生労働大臣の指示のもと、都道府県の協力により、市町村において実施するものです。富良野市では、新型コロナウイルスのワクチンを、市民のみならずが安全に安心して接種を受けることができるよう準備をすすめています。

① ワクチン接種の目的

新型コロナウイルス感染症による死亡者や重症者の発生をできる限り減らし、結果として新型コロナウイルス感染症のまん延の防止を図ることが目的です。

② ワクチンの種類と特性

現在国が承認しているファイザー社のワクチンは、mRNAワクチンという種類のワクチンです。mRNAワクチンは、抗原となるタンパク質を作り出すための設計図となるmRNAを直接体内に接種することで、ウイルス感染を防ぎます。

③ 接種対象者と接種時期

国は、新型コロナウイルス感染症に接触する機会の多さや重症化リスクの高さなどを踏まえて、以下の順に接種を実施する方針としています。

接種順位	対象者	実施時期(予定)
1	医療従事者等	3月中旬
2	高齢者(65歳以上)	4月以降
3	高齢者以外の基礎疾患がある方 高齢者施設等に従事する方	未定
4	1~3以外の16歳以上の方	未定

④ 接種の同意

新型コロナウイルスワクチンは、情報提供を行った上で、接種を受ける方の同意がある場合に限り、接種を行います。

⑤ 接種回数

1人2回の接種が必要です。1回目の接種から間隔が20日を超えると2回目の接種が可能です。

⑥ 接種費用

費用は無料です。

⑦ 接種場所

できる限り効率的・迅速に接種ができるよう、接種場所については、現在医師会と調整しています。

接種は原則住民票所在地で受けることになります。(市外の施設に入所しているなど、やむを得ない事情がある場合は住民票所在地以外で接種を受けることができます)

接種を受ける際には、予約が必要です。予約方法については、現在調整中です。

⑧ 接種のお知らせ

医療従事者等以外の対象者には、実施時期に応じて、接種券と案内文書を個別に郵送します。

※現在、市から個別にワクチンに関する電話連絡は行っておりません。ワクチン接種に関する詐欺などにご注意ください。

新型コロナウイルスワクチン接種については、現時点ではまだ、くわしい内容が決定していない状況です。詳細は決まり次第、ホームページや広報などでお知らせします。

新型コロナウイルスの有効性・安全性など、くわしい情報は特設Webページをご覧ください。

首相官邸
新型コロナワクチンについて

<https://www.kantei.go.jp/headline/kansensho/vaccine.html>

